

令和2年第6回公安委員会会議録

日 時	2月27日(木曜日)	自午後1時30分 至午後3時30分	場 所	公安委員会室
会 議	公安委員	原委員長 小野委員 山本委員 高木委員 下山委員		
出席者	警察職員	本部長 警務部長 生活安全部長 刑事部長 交通部参事官 警備部理事官 情報通信部長		

第1 定例会議

1 熊本県運転免許センター広告掲載事業の拡充について

(1) 事業概要

免許センターは、1日約1,000人の県民が訪れるなど魅力ある「広告媒体施設」であり、これまで財源の確保と県民へのサービスの向上を図ることを目的として待合室の壁面に広告枠(B2判)を2面設け広告収入を得ていたものであるが、令和2年度からさらに4枠を増やして新たに財源を確保するもの。

(2) 広告場所及び広告料等

ア 2階ロビー 運転免許試験課電光掲示板下壁面

1枠 10,470円/月×3枠(現在、自動車学校が2枠広告中)

イ 2階ロビー 運転免許課3番窓口横壁面

1枠 12,570円/月×3枠



2階ロビー 運転免許試験課電光掲示板下壁面



2階ロビー 運転免許課3番窓口横壁面

(3) 歳入見込額

年間 829,440円(578,160円増の見込み)

#### (4) 今後の事業展開案



デジタルサイネージ（福岡県警運用中）



ロビー椅子背面利用（検討中）

#### 【委員からの質問等】

委員から「広告の種類には一定の基準があるのか」旨の発言があり、警察から「公序良俗に反するものなどは当然広告できないが、交通安全や安全安心に資するものなどが該当することとなる」旨の説明があった。

#### 2 令和元年中の生活環境事犯取締り結果について

##### (1) 主な検挙事例

- ア 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律（客引き行為の禁止）違反及び熊本県迷惑行為等防止条例（不当な客引き行為等の禁止）違反事件
- イ 土地家屋調査士法違反等事件
- ウ 医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律違反（医薬品の販売目的貯蔵等）事件

##### (2) 今後の方針

- ア 被害拡大防止を意識した悪質商法事犯や廃棄物事犯等の早期事件化
- イ 熊本市繁華街における更なる風俗事犯等取締りの強化

#### 【委員からの質問等】

委員から「ヤミ金融の口座譲り渡し事案は、取締り強化を図る上で摘発することが最も効果があるのか」旨の発言があり、警察から「基本的に検挙することが最も効果があると考えている」旨の説明があった。

## 第2 報告・決裁等

### 1 監察業務の報告

警務部監察官から報告が行われた。

### 2 令和2年第5回公安委員会会議録の決裁

公安委員会事務室から説明があり、決裁が行われた。

### 3 16都道府県公安委員連絡会議協議項目及び資料の説明

公安委員会事務室から説明が行われた。

### 4 苦情（R2 No.1）受理の報告

公安委員会事務室から報告が行われた。